

化学工学に関する水俣ワークショップならびに工場見学会

主催：化学工学会九州支部

協賛：東九州化学工学懇話会，西九州化学工学懇話会，南九州化学工学懇話会，北九州化学工学懇話会，沖縄化学工学懇話会

日時：平成 28 年 10 月 13 日（木）～14 日（金）

講演会参加費：無料

懇親会参加費：3,000 円

工場見学会参加費：2,000 円（交通費、昼食代込み）

（工場見学会は定員 40 名・申し込み順とさせていただきます。）

プログラム

水俣ワークショップ 特別講演会

日時：10 月 13 日（木）16:30 ～ 18:20

会場：熊本県水俣市大迫 1213 ホテル 海と夕やけ (<http://www.umitoyuyake.com>)

（JR 新水俣駅よりタクシー15分、肥薩オレンジ鉄道 水俣駅よりタクシー10分）

※新水俣駅よりホテルバス送迎あり

講演 1（16:30 ～ 17:20）

演者：福岡女子大学 国際文理学部環境科学科 藤岡 祐一 教授

演題：「地球温暖化対策としての CCUS（二酸化炭素の回収貯留、有効活用）の動向と将来」

講演概要：CCS (Carbon Capture and Storage) は 2030 年代の有力な地球温暖化対策の一つとして開発が進められている。どのような技術が実証開発に向けて取り上げられているのか、その技術の概要と課題と今後の展開について説明する。

講演 2（17:30 ～ 18:20）

演者：JNC 株式会社 水俣本部長 常務執行役員 岡山 千加志 様

演題：「JNC の事業変遷から見る日本化学産業黎明期から今日まで」

講演概要：「JNC は今年で創業以来 110 年を迎えます。水力発電による電力事業から始まり、余剰電力を利用してカーバイドの生産から肥料等の化学品誘導体を生産して事業を拡大した黎明期、大正に入ってから世界で初めてカザレー法による商業的な合成アンモニア製造を確立しました。戦前には日本で初めて塩化ビニル樹脂の商業生産を開始し、戦後には電気化学から石油化学へも進出し、石油化学コンビナートでのポリオレフィン（PP, PE）や可塑剤（DOP 等）の製造を開始しました。1973 年には現在の主力事業である液晶の商業生産を日本で最初に開始し、スペシャリティーケミカルの時代の先駆けとなっております。現在は環境に配慮した機能性材料を主体とした事業に力を注いでいます。今回の講演では、日本化学産業の歴史の一端を JNC の事業変遷を紹介しながらお話します。」

懇親会

日時：10月13日（木）18：30～20：30（場所は講演会会場と同じ）

（初日のみ参加される方は、懇親会後の新水俣駅までの送迎を依頼予定。）

工場見学会

日時：10月14日（金）9：30～16：30

場所：JNC株式会社 水俣製造所、栗野水力発電所

集合：JNC株式会社 水俣製造所 9時半集合

（工場見学からご参加の方は、遅くとも11時までにJNC水俣製造所へ直接お越し下さい。）

スケジュール（予定）：

9：30～10：30 JNC株式会社 水俣製造所の及び水力発電所の概要説明

11：00～12：00 JNC株式会社 水俣製造所 見学

12：00～14：00 バスにて移動（途中、曾木発電所遺構の見学）

※曾木発電所近くの「曾木の滝公園」のレストランでの昼食を予定。

14：00～15：30 JNC株式会社 栗野水力発電所 見学

終了後、栗野発電所⇒JR栗野駅⇒高速道⇒吉松PA経由で八代ICから新八代駅で解散

16：00 栗野駅着

16：15 吉松PA（高速バス停留所：宮崎方面の方は下車）

17：15 新八代駅

参加申込方法

1) 予約参加申込締切：8月31日

下記の化学工学会九州支部事務局へ、E-mail または FAX にてお申し込み下さい。参加人数の調整後、締切日以降に詳細をご連絡差し上げます。

2) 申し込み、問い合わせ先

化学工学会九州支部

〒819-0395 福岡市西区元岡7-4-4番地

九州大学大学院工学研究院化学工学部門

TEL, FAX: 092-802-0009

E-MAIL: kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp